



2020年4月22日

今回のハッキングヘルスケア版では、COVID-19が調整された脆弱性の開示にどのように影響を与えているのか、また、医療の分野重大な影響を与える理由について検討している。

次に COVID-19 を使用した国家国家の最新の例を、さらなる地政学的目標に強調し、それらの努力が COVID-19 対応努力をどのように下回るかを論じた。

最後に、Oxford の専門家グループがコンタクトトレーシングアプリの実行可能性と有効性について持っていると思われる洞察を分析する。

Hacking Healthcare へようこそ。

## 1. COVID-19 パッチ適用と脆弱性の協調的開示に影響する

COVID-19 は引き続き組織にビジネス・オペレーションの適応を強制する。先週 ZDNet は、この現実が調整された脆弱性開示のプロセスにどのように影響しているかについて報告した。

シスコのインターネットプロトコルフォンの一部に焦点を当てたこのレポートは、医療専門家やスタッフによる製品の使用量が多いため、医療分野と重複している。<sup>[1]</sup>

脆弱性である CVE-2020-3161 は、「[a]Cisco IP Phones のウェブサーバーの脆弱性[これは、認証されていないリモート攻撃者がルート特権を持つコードを実行したり、影響を受ける IP 電話の再ロードを引き起こす可能性がある]に由来する。<sup>[2]</sup>

セキュリティー企業テナブルによって発見され、1月23日<sup>[3]</sup>Initially に Cisco に開示された。

脆弱性は、Cisco の 90 日間の開示ウィンドウの軌道に乗っていたが、COVID-19 の出現により彼らは 3 月下旬にそのタイムラインへの拡張を要求するようになった。

最終的には、現行の方針に定められている 90 日間の期間内に脆弱性を開示することになった。これは、「4月15日にこの修正が行われるのを妨げることはできなかった」という<sup>[4]</sup>からだ。

この特定の脆弱性は、重要な瞬間に医療分野に直接影響を及ぼす可能性があるため、期待通りに終わったが、COVID-19 が日々のサイバーセキュリティプロセスに影響を及ぼしている方法に注意を引いている。

製品とサービスの生産者は、従業員がテレワークに適応し、健康上の懸念に直面するにつれて、その効率性と能力が低下していると見なすため、確立された開示とパッチ適用のタイムラインを満たす能力がテストされている。

## 2. 外国勢力は COVID-19 Chaos の Cyber Opportunities を参照

彼らは多くの注目を集めてきたが、利益を求めている犯罪者だけが、目標をさらに高めるために COVID-19 を利用しているわけではない。

国家国家主体は、COVID-19 がセキュリティ組織を弱体化し、新たな攻撃手段を生み出すことで、努力を加速させていると報告されている。

シリア政府は COVID-19 テーマを実施するために、自国のサイバーキャンペーンを作成またはリダイレクトした最新の事例のように思われる。

先週、モバイルセキュリティ企業 Lookout が発表した「シリアの国家関係者と結びついた長期監視キャンペーン」は、シリアと隣接する地域のアラビア人を対象にしたもので<sup>[5]</sup>、少なくとも 71 件の悪質なアンドロイドアプリケーションが含まれている。<sup>[6]</sup>

キャンペーン自体は COVID-19 の大規模悪意以前のものであるが、3 月には COVID-19 の混乱と恐れを利用するために、偽の体温アプリなど、数多くの新しいアプリケーションが作成されたようである。<sup>[7]</sup>

アプリケーションは、カメラへのアクセス、通話ログのフィルタリング、およびオーディオの記録が可能なマルウェアを提供する。<sup>[8]</sup>

シリアは COVID-19 を利用した唯一の国家とは程遠い。中国、ロシア、北韓各国政府に関連するグループは、サイバー戦術を COVID-19 に適応させているとすでに十分に文書化されている。<sup>[9], [10]</sup>

これらの国家を挙げることに驚くべきことはほとんどないだろうが、高度なサイバー能力を持つ他の多くの政府もこの実施に関与している可能性が高い。

これらの攻撃は、正当な医療情報や助言を含めることによって、時にはさらに成功することがある。

## 3. オックスフォード大学の専門家が NHS のコンタクト・トレーシング・エフォートに加重している

先週触れたように、連絡トレーシングアプリケーションをめぐるバズは、過去数週間にわたって構築されてきた。

ヨーロッパでは、英国は、National Health Service (NHS)を通じて独自のコンタクトトレーシング活動を実施し、オックスフォードの専門家の支援を受けてほぼ実施しているようである。

これらの専門家の一部は、コンタクトトレースアプリが COVID-19 のスプレッドをステミングする潜在的効果をシミュレートするためのモデルの作成に焦点を当ててきた。彼らのモデルは、



本メールは送信専用メールアドレスから配信されています。

本メール配信の解除を希望の方、およびサービスに関するご質問等ございましたら、下記までご連絡いただけますようお願い致します。

[secretariat@m-isac.jp](mailto:secretariat@m-isac.jp)

個人情報の取扱い: <http://www.mitsf.jp/policy/index.htm>

配信元: 一般社団法人医療 ISAC <http://www.mitsf.jp>

〒101-0023 東京都中央区日本橋本石町 3-3-8 日本橋優和ビル 5 階

Copyright © Medical ISAC Japan All Rights Reserved.

